

社会福祉法人 丹後大宮福祉会 あゆみが丘学園
令和7年度介護職員・生活支援員等による喀痰吸引等研修
(第3号研修)実施要項

(1) 研修目的

「社会福祉士及び介護福祉士法」に基づき、たんの吸引及び経管栄養（以下、「たんの吸引等」と記す）を必要とする特定の者に対して、医師、看護師等との連携の下、必要なケアを提供するため、適切、安全にたんの吸引等を提供できる生活支援員等介護スタッフを養成することを目的とします。

(2) 受講資格・要件

- ・障害・介護サービス事業所等の生活支援員等介護スタッフのうち、特定の利用者に対してたんの吸引等の行為を行う必要が現にある方または近く実施する予定を見込んでいる方。
- ・実地研修にあたり、利用者本人（本人の意思が確認できない場合はその家族等）から、実地研修の協力について了承が得られること。
- ・実地研修にあたり、利用者の主治医の指示書に基づき、指導できる看護師等の協力を得られること。
- ・実地研修中における偶発的な事故等に起因して、利用者の生命、身体及び財産に損害を及ぼした場合の賠償責任に対応できる保険に加入していること（事業所ですでに加入されている保険で対応可能かどうかをご確認ください）。

(3) 研修実施日程

基本研修

令和7年 8月26日（火） 12時45分～ 講義（5時間）
8月27日（水） 13時00分～ 講義（3時間）
16時15分～ 筆記試験（30分）
9月 3日（水） 9時10分～
シミュレータ演習（1時間30分）
※午前のみ実施

実地研修：基本研修終了後に速やかに実施する

(4) 研修実施場所

社会福祉法人 丹後大宮福祉会 あゆみが丘学園

所在地：〒629-2513 京丹後市大宮町延利200番地

電話：0772-68-0770

※ホームページ <http://www.ayumigaoka.jp/> 地図参照願います。

※お車で来場いただきますようお願いいたします。

(5) 感染症予防対策

入園前の健康チェック（検温・身体状況）と研修中のマスク着用をお願いいたします。

(6) 研修受講定員 6名～8名

受講決定については、申込期間の申込者に対し、研修実施委員会により選考を行い、受講決定通知にてお知らせいたします。

(7) 受講料

基本研修費：10,000 円（8 時間講義＋シミュレータ演習）

研修教材費：2,000円（教材は、あゆみが丘学園にて準備します）

事務手数料：2,000 円（受講申込後キャンセルされた場合は 1,000 円と振込手数料を申し受けます。）

実地研修（指導看護師料）：10,000 円（指導看護師が他法人の方の場合や居ない場合、1 利用者当たり必要、自法人の方の場合は無料）

※上記のとおり実地研修の指導看護師が他法人の方である場合は、指導看護師料として受講者ごとに1利用者当たり 10,000 円をお支払して頂いています。一度も実地研修を実施することなく、いったん研修を終了する場合は、指導看護師料を返金（振込手数料は申込者負担）しますのでご連絡をお願いいたします。

(8) 研修教材

教材については、三菱UFJリサーチ・コンサルティングより使用許可取得済の「喀痰吸引等研修テキスト 第三号研修（特定の者対象）」

https://www.murc.jp/sp/1509/houkatsu/houkatsu_07/houkatsu_07_5_14.pdf

に基づき、テキストを印刷して準備させていただきます。

(9) 修得程度審査方法

筆記試験事務規定による。

(10) 「基本研修」実施プログラム

1日目(8月26日)

研修内容・科目	時間	担当講師
受付	12:30~12:40	
開校式	12:40~12:45	
重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義 ○利用可能な制度 ○重度障がい児・者の地域生活等 ○障害者総合支援法と関係法規	12:45~14:45	社会福祉士 松崎美紀
健康状態の把握・喀痰吸引の講義 ○呼吸について ○呼吸異常時等の症状・緊急時対応 ○人工呼吸器について ○喀痰吸引について ○口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引について ○喀痰吸引の手順、留意点等	14:55~17:55	看護師 松森幸美・平井萌子

2日目(8月27日)

研修内容・科目	時間	担当講師
受付	12:50~13:00	
健康状態の把握・経管栄養の講義(一部喀痰吸引) ○食事と排泄(消化)について ○経管栄養について ○経管栄養の手順、留意点等 ○喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 ○経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応 ○経管栄養の手順、留意点等	13:00~16:00	看護師 松森幸美・平井萌子
オリエンテーション (試験実施に向けての諸注意等)	16:10~16:15	試験委員会
筆記試験 ○吸引・経管栄養 (30分)	16:15~16:45	試験委員会

3日目(9月3日)

研修内容・科目	時間	担当講師
受付	9:00~9:10	
シミュレータ演習 ○喀痰吸引(口腔内) (鼻腔内) (気管カニューレ内) ○経管栄養(胃ろう、腸ろう) (経鼻)	9:10~10:40	看護師 松森幸美・平井萌子

(11) カリキュラム一覧表

基本研修

科 目	実施内容	時間数
重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法と関係法規 ・利用可能な制度 ・重度障がい児（者）等の地域生活 	2
喀痰吸引等を必要とする重度障がい児・者の障がい及び支援に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸について ・呼吸異常時の症状、緊急時対応 ・人工呼吸器について ・人工呼吸器に係る緊急時対応 ・喀痰吸引について ・口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引について ・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 ・喀痰吸引の手順、留意点等 	3
緊急時の対応及び危険防止に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握 ・食と排泄（消化）について ・経管栄養について ・胃ろう（腸ろう）と経鼻経管栄養 ・経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応 ・経管栄養の手順、留意点等 	3
喀痰吸引等に関する演習	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔内の喀痰吸引 ・鼻腔内の喀痰吸引 ・気管カニューレ内部の喀痰吸引 ・胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 ・経鼻経管栄養 	1.5
合計		9.5

実地研修

行 為	回 数
口腔内の喀痰吸引	医師・看護師等の評価において、受講者が修得すべき知識及び技能を習得したと認められるまで実施。
鼻腔内の喀痰吸引	
気管カニューレ内部の喀痰吸引	
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	
経鼻経管栄養	

(12) その他

喀痰吸引等研修実施委員会・試験委員会 構成員一覧

氏名	役職・資格等	備考
大同 敏剛	実施責任者	施設長
飯田 泰成	大宮診療所・医師	嘱託医
松森 幸美	看護師	
平井 萌子	看護師	
松崎 美紀	社会福祉士	サービス管理責任者
永岡 宏文	介護福祉士	サービス管理責任者
安田 美妃	管理栄養士	

(13) お申込み方法

別紙「受講申込書」にて事業所ごとに必要事項をご記入の上、下記の FAX 番号に送信してください。

(締切り：**令和7年8月8日(金) 必着**)

※FAX 送信後、必ず下記の電話番号に確認の電話をしてください。(平日 9:00～17:00)

(14) 持ち物

マスク、筆記用具、テキスト、印鑑、身分証明書

(お問い合わせ先)

社会福祉法人 丹後大宮福祉会

あゆみが丘学園 (研修担当：松森・松崎)

〒629-2513 京都府京丹後市大宮町延利200番地

FAX：0772-68-0772 TEL：0772-68-0770

ホームページ <http://www.ayumigaoka.jp/>

Eメール info@ayumigaoka.jp